Ikuhou 通信 ～12 月号

令和 8 年 11 月 2 日発行

育宝進学塾ホームページ:https//www.ikuhou.com
飯 能 教 室 : ☎ 042(972)5543 ✉hannou@ikuhou.com
入 間 教 室 : ☎ 04(2963)2376 ✉iruma@ikuhou.com
小 川 教 室 : ☎ 0493(73)2221 ✉ogawa@ikuhou.com
東松山教室: ☎ 0493(81)4970 ✉higashimatsuyama@ikuhou.com
武 蔵 藤 沢 :☎ 04(2902)6910 ✉musashi-fujisawa@ikuhou.com
新所沢教室: ☎ 04(2968)6835 ✉shintokorozawa@ikuhou.com

最 新 情 報

10/3・4 に中学生の保護者会が実施されました。ここでは当日のアンケートから保護者の方々の声を抜粋してお伝えします。今回ご参加いただけなかった方は是非ともご参考になさってください。

- 高校入試は、中学 3 年だけの成績ではなく、中学 1 年から影響するということに驚きました。スムーズに中学生の学習に入るためにも、しっかりと準備をする今の時期がとても大切だと実感しています。(小 5・6)
- とても有意義な時間でした。母親の関わり、声掛けに関して、図にして表してくださったのでわかりやすく、今まで声をかけてきたことは間違いではなかったのだと感じました。また、中学生になるにあたって、再度声掛けについて、自分自身も考えなければと思いました。親もアップデートしなければ子に迷惑をかけることになるなと、気を引き締めました。(小 5・6)
- 育宝さんに入っておいて心の準備ができるので本当に良かったと思っています。(中 1・2)
- 初めて参加しましたが、時間的にも内容的にも、とてもわかりやすく、受験の具体的なデータを聞けて参考になりました。(中 1・2)
- 高校入試の制度や高校入学後の大学進学への方法の話が詳しく知れて良かったです。大学入試の傾向も知ることができ、高校 1 年生からの成績がとても大切とのことよくわかりました。(中 3)
- 入試制度や今後の学習の進め方について具体的に知ることができ、受験に向けて家庭でどのようにサポートしていけばよいか、とても参考になりました。実際の合否データはとても参考になりました。(中 3)

教室からお知らせ

期末テスト対策「理社マラソン」について

下記の日程で期末テスト対策「理社マラソン」を実施します。 2 学期の成績を決める重要なテストです。万全の状態で挑むために参加しましょう。理社以外にも数・英も対策できます。育宝に通っていなくても参加できるイベントなので、友達にも教えてあげましょう。

11/ 21 （土） 13:00～18:30

中学生第三回模擬テストについて

中学生第四回模擬テストが 11 月 14 日(土)に実施されます。今回から中 2 も 5 教科になりますので、実施時刻にお気を付けください。万が一当日受験できない場合は事前受験が可能です。教室までお問い合わせください。

中 1 15:00～17:10　中 2 14:00～18:10　中 3 14:00～18:10

12 月の予定

中３正月特訓について

今年度は 12/31・1/2 の 2 日間での実施になります。入試に向けて自力で得点をとれるようにするプログラムになっております。全教室の生徒・講師が入間教室に集合する数少ない貴重な行事になっています。詳細は配布した案内をご覧ください。中３生全員の参加をお待ちしております。

12 月の北辰テストについて

中３第七回の北辰が 12 月 6 日に実施されます。中３は私立高校の推薦制度を利用できるか否かを決定する最後のチャンスです。また、数学・英語に関しては学校選択問題タイプを選んで受験することもできます。しっかりと準備をしてベストを尽くしましょう。

冬期講習について

小１から高３を対象に冬期講習があります。中２までは夏期講習同様『復習してしっかりと定着』を目標に頑張ります。中３は入試前最後の総復習を行います。冬期講習の詳細については、別途配布しているパンフレット等をご覧ください。

各検定試験について

今年度最後の検定試験が下記の通り実施されます。育宝進学塾は準会場になっているため、塾で申込・受検が可能になっています。年に３回と限られた機会になりますので、「入試に有利」という目先の損得でなく、「自分を高める」一つの手段として、目標を定め、しっかりと取り組んで欲しいと思います。

◇英語検定　1/16 実施　　◇漢字検定　1/30 実施　　◇数学検定　2/13 実施

定期テスト対策講座について

定期テストに向けて、自分の苦手な単元や、強化したい単元を教科問わずにお選びいただけます。自習室だと人数が多くて質問しづらい方や、先生にたくさん教えてほしい方におすすめです。検定対策などもご利用いただけます。通常授業にこの定期テスト対策講座をプラスして定期テストに万全な体制で挑もう！！

お知らせ

保護者個人面談実施

10 月 20 日(火)から保護者個人面談が実施されています。普段の授業の様子や学校の成績などをお伝えしております。また、ご家庭でのお子様の様子をお聞きし、今後の指導の参考にしたいと考えております。また、中学３年生は志望校の話を中心に面談しております。限られた時間での面談になりますので、面談後にお気づきの点等ございましたら、いつでも再面談いたしますのでご連絡ください。

保護者様への情報コーナー

今月のテーマ：子どもを甘やかすということは、子どもの課題を取り上げること！

過保護と聞いて、どんなイメージがわきますか？多くの方は、「子どもを甘やかす等々」という印象があるのではないでしょうか。つまり、親の態度が、子どもの「言うがまま」を受け入れるというイメージです。子どもを甘やかす対応は、躾として好ましくないことも想像できるでしょう。

「甘やかし」は過保護の典型ですが、過保護とは、「本来、子どもが解決しなければならない課題を親が引き受けてしまう態度」をいいます。

母：もうすぐテストなのに、勉強しなくていいの！？ また点数が悪くても知らないわよ！
子：うるさいな～。今やろうと思っていたのに…。やる気がなくなっちゃった。
母：いつも、そう言って最後に慌てて、泣きついて来るんだから。お母さん、今度は知らないからね！
子：別にいいよ！！

勉強するか、しないかは、子どもの課題です。それに対して、親がこの例のように無造作にかかわると、親子の人間関係が悪くなるばかりか、親がいつでも忠告をしてくれることを子どもは学びます。もしかしたら、良い点数が取れない時に、親のせいにしてしまうかもしれません。つまり、過保護とは、子どもが自身の課題と向き合う機会を奪ってしまうリスクがあるのです。全く関わらなければ、結果を子ども自身が引き受けざるを得なくなりますが、そうは言っても、親として全く関わらないわけにはいきません。そんな時は、「Ｉメッセージ（私はこう思う、という伝え方）」を使っていただきたいと思います。

母：もうすぐテストだし、お母さんとしては、もう少し勉強した方がいいと思うんだけど。
子：うん、わかってる。
母：わかっているのに、勉強が進まないのは、何か不安なことがあるの…？
子：不安っていうか、わからないことだらけで嫌になっちゃうんだよね。
母：そうなんだ。お母さんとしては、仮にテストまでに完璧にならなくても、わからないことを一つずつわかるようになって欲しいのだけれど…
子：でも、それじゃ間に合わないよ！
母：確かにね。焦る気持ちはわかるけど、（お母さんとしては）今のままでは、一歩も前に進めないんじゃないかと思うのだけれど…
子：そりゃ、そうだけど…
母：結果は結果として、（お母さんとしては）一歩でも前に進んで欲しいのだけれど…。まずは、学校の先生でも、塾の先生にでもわからないところを聞いてみたら？
子：そうだね。先生に質問してみるよ。

日頃は生意気なことを言う子どもでも、本来の自分の課題に向き合う方法については、まだまだ未熟なものです。親が子どもの課題に口をはさむときには、Ｉメッセージを使って、自分の課題に向き合うようにしてみてください。

親子関係を悪化させることなく、子どもが自身の課題に向き合えるようになると思います。

このコーナーでは、保護者の方へ、お子様との関わり方についてお伝えしていきます。

オンライン自習室開催中

・対象：中学生・高校生（必ず週１回以上参加してください）
・日時：通常授業日の月曜日から金曜日の下記の時間
①　19:15~20:05　②20:10~21:00　③21:05~21:55
ミーティングIDとパスコードは各教室にお問い合わせください

お近くで塾を探しているお子様や保護者様はいらっしゃいませんか??
ぜひ、育宝進学塾にご紹介ください。
お問い合わせTEL 0493−73−2221
谷までご連絡ください。